



## ご挨拶

本日は「A-Winds 38」2012年秋の演奏会にお越し下さり、誠に有難うございます。「こころ豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」のお城の麓「やまと郡山城ホール」で皆様方と、こうしてお逢いすることができましたことに、A-Winds一同、心より感謝申し上げます。

1999年10月「アンサンブル」という少人数の音楽スタイルの延長上に位置付け「ウィンドオーケストラ」と称し、大人数編成で、遷都1300年の歴史を誇る奈良の都に発足しました。

同年の秋に初の舞台「デビュー演奏会」を開催、以後四季折々に開催する、A-Winds奈良アマチュアウィンドオーケストラの定期演奏会も、第38回目を迎えることができました。これもひとえに、我々A-Windsの活動、そして音楽をこよなく愛して下さった皆様方の御指導、御支援の賜物と、心より御礼申し上げます。

演奏面は勿論、運営面においても、団員一人ひとりが『主人公』として吹奏楽本来の特徴を最大限引き出す『吹奏楽オリジナル作品』を中心に取り上げることを活動方針に掲げ、音楽表現の研究に、作曲家の方々に練習にお招きして、作曲家自身による作品の生い立ちや、楽曲の紐解き解説を聞きながら合奏指導を受けたりと、様々な啓蒙にも取り組み、活動を続けて参りました。

決して派手さは無いけれど、音楽は勿論、吹奏楽愛好家の社会人の団体として、活動のあらゆることに真正面から取り組み、お互いに礼を尽くし認め合い、信頼し合ってこそ叶えられる、調和の取れた究極の音楽への思いは、いにしへの時代も今も同じに思います。

今回はA-Winds初登場、関西を舞台にプロの音楽家としてご活躍中の松下浩之氏の渾身のタクトに、色艶やかなピアノと、古代の詩を添えて

### 詩に興り 礼に立ち 樂に成る

今後とも、温かい御指導御支援の程、宜しくお願い申し上げます。

A-Winds奈良アマチュアウィンドオーケストラ 団長 魚谷昌克

\*

本日は、「A-Winds 38」2012年秋の演奏会へようこそお越し下さいました。当団は、年に3回の演奏会を開催させて頂いております。今回も、本番まで粘り強く指導を続けて下さる客演指揮者の先生、本番が終わるまで支えて下さるホールやスタッフの方々・家族、そして何より会場へお越し頂ける多くのお客様に感謝しながら、演奏会の当日を迎えております。

今回のプログラムは、ピアノのある吹奏楽曲を集めてみました。一般的に多くの人々に馴染みのあるピアノですが、吹奏楽曲の中では少しめずらしい楽器です。吹奏楽の響きに、ピアノの音色が加わったプログラムをお楽しみください。また、客演指揮者に大阪市音楽団の松下浩之氏をお迎えしました。松下氏とA-Windsとの新しい出会いによって生まれる音楽を、客席の皆様と一緒に楽しめるよう、精一杯演奏したいと思います。

最後になりましたが、本公演開催にあたりご支援を賜りました方々に、演奏会実行委員を代表して、心より御礼申し上げます。

「A-Winds 38」2012年秋の演奏会実行委員長 八木 真木



## ご案内

### 「A-Winds 39」2013年春の演奏会

2013年3月3日(日) 14:00開演 やまと郡山城ホール 大ホール

「A-Winds 39」2013年春の演奏会では  
～A-Windsの軌跡をたどる～

これまで演奏した曲とA-Windsとのエピソードをご紹介します。お楽しみに♪

「A-Winds 39」2013年春の演奏会 実行委員長 大西このみ・大西晴己



## A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

Piccolo	佐藤 由加里	Trumpet	魚谷 昌克 表 恭子
Flute	佐藤 司 ◇ 魚谷 陽子 西村 美音 大西 このみ◇		竹腰 綾香 井上 寛治 ◇ 谷田 弥生 鎌田 麻友
Oboe	松井 志穂 樋谷 牧子	Trombone	萱原 淳嘉 小泉 文浩 進藤 梓 田中 由美 ◇ 鈴木 恵子
E♭ Clarinet	長尾 恭子	Euphonium	藤村 晃世 尾登 勇介 池内 砂織 ◇
B♭ Clarinet	竹村 明恵 森本 幸恵 日野上 昌里佳 近藤 晴美 鶴田 祐貴 米田 彩乃 八木 望 ☆	Tuba	岸本 和 小野村 謙 ☆
Alto Clarinet	大西 晴己	Contra Bass	佐藤 良一 ☆
Bass Clarinet	辻田 綾子	Percussion	森田 晶 ◇ 谷口 麻子 久保 寛美 川本 理恵 松嶋 春香 浦野 佳美 ◇ 荒井 智子 ☆ 梶本 雅子 ☆
Bassoon	満江 孝文 萱原 美華子	Piano & Synthesizer	八木 真木 ◎ 松本 清香 ☆
Alto Saxophone	島田 博一 八木 理 ☆	Stage Manager	河津 雅之 ☆
Tenor Saxophone	初岡 和樹	Announce	境 貴子 ☆
Baritone Saxophone	宮本 祐輔		
Horn	久野 耕三 ◇ 小林 計昭 ◇ 大田 雅美 三澤 祐二 ☆ 川村 ゆい ☆ 池原 裕子 ☆		

団員 = 46名  
☆ = エキストラ  
◎ = AW38実行委員長  
◇ = AW38スタッフ



## A-Winds メンバー募集

### ●募集パート

- ・ Oboe\*
- ・ Bassoon
- ・ Baritone Saxophone
- ・ Trombone
- ・ Percussion
- ・ Stage Manager
- ・ Tuba
- ・ Contra Bass
- ・ B♭ Clarinet
- ・ Horn

……………各1名  
……………各2名  
……………各3名

- \*イングリッシュホルンも演奏できる方、イングリッシュホルンもお持ちの方、大歓迎です！もちろんオーボエのみご希望の方も、お待ちしております。まずはご相談ください！
- A-Windsの活動趣旨(ウィンドアンサンブル&オリジナル重視)に賛同頂ける方
- ご自分で楽器を準備できる方
- 全ての活動に賛同頂ける方
- 18歳以上の方
- 詳細はお問い合わせ下さい。

問い合わせ先は<e-mail>a-winds@amber.plala.or.jp



2012年11月4日(日) 13:30開場 / 14:00開演  
やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● A-Winds 奈良アマチュアウィンドオーケストラ

後援 ● 奈良県・大和郡山市・大和郡山市教育委員会・奈良県吹奏楽連盟



## プログラム

### ◇第1部 ―――― 団員指揮者：魚谷昌克

#### ピアノと吹奏楽のための「琉球幻想曲」

##### ‘Ryukuan Fantasy’ for Piano & Band

作曲：伊藤康英／ITO Yasuhide

### 楽器紹介「山の音楽家」

～楽しい名曲の数々によるメドレー～

編曲：小島里美／KOJIMA Satomi

出版：Music Eight Publications

### 「千と千尋の神隠し」ハイライト ――客演指揮者：松下浩之

#### Highlights from “Spirited Away”

作曲：久石 譲／HISAISHI Joe

編曲：遠藤幸夫／ENDO Yukio

出版：CAFUA MUSIC LIBRARY

### ◇第2部 ―――― 客演指揮者：松下浩之

#### マゼランの未知なる大陸への挑戦

##### Magellan’s Voyage to Unknown Continent

作曲：樽屋雅徳／TARUYA Masanori

出版：All Japan Band Association

### 陽はまた昇る

#### The Sun Will Rise Again

作曲：フィリップ・スパーク／Philip Sparke

出版：Anglo Music Press

### ピアノと吹奏楽のための協奏的組曲

#### Suite Concertante for Piano & Band

作曲：八木澤教司／YAGISAWA Satoshi

出版：未出版

第一楽章 ファンファーレ／Fanfare

第二楽章 コラール／Choral

第三楽章 マーチ／March



## プログラムノート

ピアノと吹奏楽のための琉球幻想曲／伊藤康英

伊藤康英は吹奏楽や声楽、室内楽を中心に手掛ける作曲家で、特に60作をこえる吹奏楽作品は世界的なレパートリーとなっています。

この曲は、1997年に作曲者の恩師である岩崎操氏主宰の「洋絃会」に委嘱され、作られた原曲がピアノ2台8手の連弾で、そこから吹奏楽やソロ、連弾などのいろいろな楽器編成に編曲されたひとつです。代表的な沖縄民謡「安里屋ユンタ」をもとにした作品で、沖縄民謡特有の琉球音階が感じられます。

山の音楽家

「わたしゃ音楽家山の子リス…」と歌われるドイツ民謡「山の音楽家」です。日本語訳ではリスがバイオリン、小鳥がフルート、たぬきが太鼓を演奏して「いかがです」と歌っています。その曲をもとにA-Windsで演奏している楽器を順に紹介していきます。それぞれの楽器が紹介されるときには、その楽器にふさわしい別のメロディーで演奏します。

「千と千尋の神隠し」ハイライト／久石譲

「千と千尋の神隠し」は、2001年7月に公開し、大ヒットした宮崎駿監督・スタジオジブリのアニメーション映画です。作曲家の久石譲は「風の谷のナウシカ」以降、宮崎駿監督のアニメーション映画に楽曲を供給し続けてきましたが、「千と千尋の神隠し」もそのひとつです。この曲は映画の中で使われた音楽の中から、ハイライトシーンとして「あの夏へ」「底なし穴」「竜の少年」「仕事はつらいぜ」「ふたたび」「帰る日」の6曲をアレンジし、メドレーにした曲です。引越し先へ向かう途中、トンネルのむこうにある不思議な町に迷い込み、八百万の神々が集う湯屋「油屋（あぶらや）」で働きながら様々な出来事に遭遇しつつも、仲間力を借りて懸命に立ち向かうことで、たくましくなって戻ってくる主人公・千尋の冒険が描かれています。

マゼランの未知なる大陸への挑戦／樽屋雅徳

タイトルのマゼランとは、大航海時代に活躍した冒険家、フェルディナンド・マゼランのことを指します。かつて、世界一周の偉業を成し遂げたマゼラン一行ですが、マゼラン本人は航海途中で死んでしまいます。この曲は、作曲家樽屋雅徳が「もし、マゼランの魂が現世に残り、世界一周を続けたなら…」と“未知なる”マゼランの航海をイメージして作りあげたものです。自然という大きな力に、人間という矮小なものが挑む姿が描かれており、悠然と広がる海の大きさ、あたたかさ、強さ、狂暴さ、恐ろしさなどというさまざまな姿が表出されると共に、マゼランの自己の信念に基づき真実を追い求める姿が表現されています。

陽はまた昇る／P.スパーク

P.スパークは、ブラスバンド及び吹奏楽編成の作曲活動を中心に、金管アンサンブルやオーケストラのための作品も多く手がける作曲家であり、編曲家としても有名です。「陽はまた昇る」は、スパークが2011年3月11日に起こった、東日本大震災によって被災した方々を元気づけるために作曲したものです。もともとこの曲はノルウェーのグレンランド国際ブラスフェスティバルから委嘱された「カンティレーナ」（金管バンドのための作品）を吹奏楽用に書き直し、「日出づる国」である日本に敬意を表し、新たな曲名を付したものです。尚、

この曲の出版印税を含む全販売収益は日本赤十字社の緊急救援基金へと寄付されています。

ピアノと吹奏楽のための協奏的組曲／八木澤教司

八木澤教司は、オーケストラ、吹奏楽、室内楽、合唱、邦楽など幅広い分野で活躍する作曲家です。特に、吹奏楽曲は国内外で幅広く親しまれています。「ピアノと吹奏楽のための協奏的組曲」は2000年に作曲され、千葉県立松尾高等学校に委嘱された曲です。金管アンサンブルによる力強いサウンドで始まる1章「ファンファーレ」、木管アンサンブルによる繊細な旋律が美しい2章「コラール」、おどけたような愉快なリズム感が特徴の3章「マーチ」で構成されています。章の移り変わりと共に、ガラリと印象のかわるピアノカデンツァにご注目ください。



## プロフィール

### 松下 浩之



1964年、神戸に生まれる。幼少より音楽に興味を持ち、6歳よりエレクトーンを始め、10歳で演奏活動を開始。中学校で吹奏楽部に入部。トロンボーンに出会う。この頃から約10年間にわたってピアノ、エレクトーン、作・編曲法、音楽理論、ソルフェージュなどを藤澤 功氏に師事する。高校時代より学生指揮を務め、数々のアレンジを手がける。1983年、大阪音楽大学音楽学部器楽学科トロンボーン専攻入学。トロンボーンを故 土橋康宏、呉 信一の両氏、室内楽をダニエル・ドワイヨン氏に、特別指揮法クラスで辻井清幸氏に師事。在学中、大阪音楽大学吹奏楽研究会常任指揮者を2年間務める。これまでに、プラニミール・スローカー、デニス・ウィック、ミシェル・ベッケ、クリスティアン・リンドベルイ各氏のマスタークラス、ハリー・リース、ミヒャエル・ユングハンス、新井英治、萩谷克己、故 白石直之の各氏のレッスンを受ける。在学中よりオーケストラ、吹奏楽団、金管バンド、ビッグバンド、ライブハウスなどのエキストラ奏者として、さらに指揮、作曲、編曲、またイベントの企画、プロデューサー、ディレクター、講演、審査員、執筆……とマルチに活動。1987年より大阪音楽大学非常勤教育助手を1年間務め、1988年、大阪市音楽団に入団。1992年、第44回プラハの春国際音楽コンクール（於チェコ）入選。同年、第1回全日本フランス音楽コンクール 審査員賞（管弦打楽器最高位）受賞。1993年、第2回全日本ソリストコンテスト奨励賞受賞。第1回大阪国際室内楽コンクール入選。1994年度、月刊「バンド・ピープル」誌に“スペシャルエッセイ”を1年間執筆。2008年、イギリス・ジラルド女史（仏）とトロンボーン・デュオによるコンサートを開催。以来、毎年共演する。2009年、WDRケルン放送交響楽団トロンボーンセクションと共演。また同年、ハリー・リース氏率いるwes10（金管アンサンブル）のドイッツァーに参加。現地紙にて高く評価される。同年度、月刊「バンド・ジャーナル」誌の“演奏に役立つOne Point Lesson”の講師を1年間勤める。2011年、神戸にて、ドイツ作曲家の作品のみによるリサイタルを開催。現在、大阪市音楽団トロンボーン奏者。Apollo Trombone Quartet、H.G.Q、After Hours Sessionなどのメンバー。福祉の管弦楽団「まごころ」音楽監督兼常任指揮者。1992年より大阪府立大学吹奏楽部トレーナー。